



樟葉駅前広場

一般車はサブロータリーの利用を

交通混雑緩和のため改良工事中の樟葉駅前広場ロータリーでは、8月17日にタクシー乗降場・待機所をメインロータリーへ移設し、一般車はサブロータリーへのみの利用に切り替えました(下図)。駅へはできる限り公共交通を利用し、自家用車での送迎は最短時間で行うようご協力をお願いします。

①道路河川整備課 ☎050・7102・6520 FAX 841・4605、土木政策課 ☎050・7102・6505 FAX 841・4605



第2次枚方市空家等対策計画(案)にご意見を

市は、空き家・空き地対策をより積極的に推進するため、第2次枚方市空家等対策計画(案)をまとめました。意見は市ホームページまたは案設置場所(行政資料コーナー以外)の意見回収箱へ。郵送(〒573-8666市住宅まちづくり課)・ファクス・電子メール可。▼実施期間 9月8日(水)～27

日(月)。▼案設置場所 市役所分館2階住宅まちづくり課、市役所別館6階行政資料コーナー、各支所・生涯学習市民センターなど。市ホームページで閲覧可。

①住宅まちづくり課 ☎841・1478、FAX 841・5101、
✉jumachi@city.hirakata.
osaka.jp

紙類リサイクルモデル都市目指して 大王製紙・信和商事と3者協定締結

市は、総合製紙メーカーの大王製紙株式会社、大手古紙問屋の信和商事株式会社と「紙類のリサイクルに関する協定」を締結しました。紙類の収集から処理までのリサイクルルートの確保や市内小学校での環境教育、市民への啓発などを通じてリサイクルの推進を図ります。7月16日の協定締結式で、伏見市長は「公民連携で環境問題に取り

組んでいきたい」と意気込み、2社は「行政との紙リサイクルに関する連携は珍しく、モデルケースとして全国に広がるきっかけになれば」と話しました。

①減量業務室 ☎849・5374、FAX 848・1821



来館なしで図書館の利用者登録が可能に

9月15日からオンラインで受け付け開始

9月15日から、市立図書館や電子図書館の利用に必要な利用者登録の電子申請(スマートフォン登録)の受け付けを開始します。市ホームページ



ページの専用フォーム(上記コード)から登録を。詳細は市ホームページ参照。

①中央図書館 ☎050・7105・8141、FAX 851・0962

枚方市追悼式は中止

戦争や市内の消防活動など公務中に亡くなられた人を追悼するため、例年開催している追悼式は、新型コロナウイルス感染拡大防止と参

列者の安全を考慮し中止します。

①総務管理室(総務管理担当) ☎841・1323、FAX 841・3039



市内の空き家を活用して定住する若者世帯や子育て世帯を対象に、空き家の除却や住宅の新築・リフォームにかかる工事費用を最大100万円補助します。契約前に申し込みが必要。対象は昭和56

若者夫婦・子育て世帯を応援 空き家活用で最大100万円補助

年5月31日以前に着工された建物。要件あり。詳細は市ホームページ参照。

問 住宅まちづくり課 ☎841・1478、
FAX 841・5101

認知症への理解を深めましょう

9月は世界アルツハイマー月間です。アルツハイマー病など認知症を正しく理解するため、市は認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを推進しています。

◆医師による解説動画配信中

市の公式ユーチューブチャンネルでは、医師による認知症の解説動画（右記コード）を配信しています。



◆認知症ガイドブック（ケアパス）を配布

認知症の人が住み慣れた地域で暮らしていくため進行状況に合わせ、いつ・どこで・どのような医療や介護サービスを受けられるかを記載したガイドブック「認知症ケアパス」（写真）を作成。市役所別館1階福祉事務所（健康福祉総合相談担当）・健康福祉相談センター北部リーフ（北部支所内）・各地域包括支援センターで配布しています。



◆認知症サポーター養成講座

認知症の正しい知識を学び、本人や家族を温かく見守る応援者を養成。受講者にはオレンジリングを配布。▶日時など 9月30日(休)午後2時～3時30分、ラポールひらかた。無料。▶申込 9月1日午前9時から電話またはファクスに住所・氏名・年齢・電話番号、講座名を書いて健康福祉総合相談担当へ。先着50人。

問 福祉事務所（健康福祉総合相談担当） ☎841・1401、FAX 841・5711

伏見市長の情熱日記



枚方のスポーツチームを応援

東京2020オリンピックはご覧になりましたか？

枚方からは、男子バレーボール日本代表として地元チームのパナソニックパンサーズから清水選手と山内選手、本市出身の大塚選手が選ばれました。枚方ゆかりの選手達を多くの市民の皆さまとともに応援するため、予選ラウンドのイタリア戦をオンラインで応援する初のイベントを実施し、私も参加しました。

敗れはしましたが、格上の相手が繰り出す猛烈なアタックと高いブロックに粘り強く懸命に立ち向かい、一進一退の手に汗に握る攻防に胸が熱くなりました。

長期化するコロナ禍でのオリンピック開催となりましたが、アスリートの勇姿に元気をもらった方も多いのではないでしょうか。スポーツには、人々に夢や希望、感動を与えてくれる力があると私は感じています。

本市では、パンサーズをはじめ、サッカーJFL所属のFCティアモ枚方やグリーンツダボクシングジム会長の本石昌也さんが市PR大使として、スポーツを通じて枚方を盛り上げてくれています。選手達の熱い戦いを市内で間近に観戦することができますので、ぜひ一緒に応援していきましょう！

市民芸術振興審議会 市民委員を募集

市文化芸術振興計画の進捗状況や文化芸術の振興に関する、調査や審議を行う「文化芸術振興審議会」の市民委員を募集。任期は委員日から2年間。審議会は年度に1回程度（平日）。報酬は日額9500円。▼対象 市の他の審議会などの委員を務めていない20歳以上の人を2人（市職員・議員を

除く）。▼申込 9月16日～30日に市役所別館3階文化生涯学習課にある申込書（市ホームページから取り出し可）と「文化芸術をまち・地域の魅力アップにつなげるためには」をテーマにした小論文（800字程度）を同課へ。郵送（〒573-8666）可。9月30日必着。10月15日に面接。

問 文化生涯学習課 ☎841・1409、
FAX 841・1278